

OHANA



社会福祉法人太陽会 広報誌

2025

春号

VOL. 59

社会福祉法人 太陽会

〒296-0124

千葉県鴨川市大幡1222-1

TEL 04-7096-6100

FAX 04-7096-6101



OURS

認定こども園OURS館山 開園



安房地域医療センター
眼科センターオープン



2 Topics

- ◇ 認定こども園OURS館山
開園しました！

3 Topics

- ◇ 安房地域医療センター
眼科センターオープン！

4 めぐみの里 たいよう

- ◇ ちぎり絵コンテストで最優秀賞
- ◇ 満足度の高い食事提供を目指して

5 まんぼう

- ◇ 圧巻のひな人形
- ◇ まんぼうってどんな人が利用できるの？

幕張事業部

- ◇ 亀田ホームクリニック幕張
- ◇ 亀田ホームケアサービス幕張

6 しあわせの里 らんまん

- ◇ 各クラブの活動
- ◇ 心をつなぐ、松ぼっくりフラワー贈呈式
- ◇ 2025年の幕開け！

7 OURS

OURS baby

- ◇ 日本の伝統行事「節分」「ひな祭り」
- ◇ 委員会の取り組み

8 安房医療福祉専門学校

安房医療福祉専門学校南房総校

- ◇ 9期生（33名）が卒業しました！

- ◇ 地域の介護を支える専門家を育成

OHANA・オハナはハワイ語で家族。広い意味では、どんな時でも助け合い、いつもどこかでつながっている、そんな人と人との関係を、オハナと呼ぶようです。すべての人びとがOHANAであるよう願いを込めて、太陽会の広報誌をお届けします。



認定こども園OURS館山

開園しました！



OURS館山は、長年親しまれてきた市立北条幼稚園と中央保育園を統合し、新たに館山市に誕生した0～5歳の定員294名の幼保連携型認定こども園です。

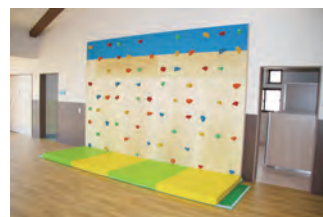
2025年4月1日（火）、「認定こども園OURS館山」が開園し、入園式を執り行いました。春の訪れを感じる中、園児たちが希望に胸を膨らませ、新たな園生活のスタートを切りました。

クラスごとの教室のほか、暑い日や雨天でも体を動かせる広々としたホールや、朝食～夕食までをつくる調理室も備えています。

「ひみつ基地」をコンセプトにしているOURSは、ホールの壁がボルダリングウォールになっているなど、子どもたちの好奇心を刺激し、豊かな感性を育むための工夫が凝らされています。

認定こども園OURS館山は、**質と量**で子ども・子育て支援を支えます。

認定こども園OURS館山は、「今」を生きる子ども、子育て世代の、希望になるために作られたこども園です。子育ての「今」を支えるには、質と量の両輪が必須です。



質

教育・保育要領で明確にされた3つの柱、それと同義な3つの理念から展開される多様な学習プログラム、しつけの三原則、マーチング、体育ローテーション、立腰教育などの教育・保育プログラムの積み重ね、繰り返しにより、子どもが多くの「やってみる」「できる」を獲得する教育・保育を実践します。

量

延長保育、一時預かり保育、休日保育、病児保育（体調不良児対応型）等で、館山市の子育て支援（周産期母子支援～子育て）の連結として貢献し、必要な方が、必要なサービスを利用する事が出来る環境を整え、子育て世代に対して“安心して子育てが出来る環境づくり”を提供していきます。

「今」から目を背けず「今」と共に成長を続けていく、それが認定こども園OURS館山です。

こどもたちの無限の可能性を育てます



好奇心を持って挑戦する子



いろいろな価値観を大切にできるようにする子



思いやりのあるやさしい子

こどもの好奇心を大切にし、実際に体験させてみる。そうして生まれた「だいすき」には、無限の可能性が詰まっていると私たちは信じています。「Challenge」「Global」「Love」の3つのコンセプトをもとに、お子さまの無限の可能性を育てます。



認定こども園OURS館山

☎ 0470-22-0700





社会福祉法人 太陽会

安房地域医療センター

眼科センターオープン！

2025年4月、安房地域医療センターに眼科センターが開設されました。
安房地域の皆さまの眼の健康を総合的にサポートいたします。



専門チームによる充実した診療体制

眼科専門医を中心に、視能訓練士・看護師などの専門チームを編成し、充実した診療体制を整えています。眼科専門医は、総合病院で10年以上にわたり外来診療や手術指導に携わり海外でも活躍している医師と、大学病院で多くの症例に対応してきた医師の2名が担当します。豊富な経験と専門性を生かすと共に、最新の検査機器と高度な治療技術を駆使し、患者さま一人ひとりに適した正確な診断と治療を行います。



幅広い疾患に対応

網膜硝子体手術を専門とするほか、白内障・緑内障・網膜疾患などの多様な眼科手術を実施します。さらに、レーザー治療・眼内注射といった低侵襲の治療法も取り入れています。術前のカウンセリングから術後のケアまで、万全のフォロー体制を整え、安全性を最優先に治療を行います。

お子さまの目の健康を守る

視力の発達が著しい幼少期から適切なケアを行うことで、将来の視覚機能を守ることができます。近視・遠視・乱視の早期発見や、斜視・弱視の治療、訓練を通じて、お子さまの目の健やかな成長をサポートします。



診療の幅を広げる

ロービジョン相談などのサービスも導入を予定しています。視力矯正が必要な方や、視覚に関する困りごとを抱えている方に対し、生活支援のアドバイスを提供し、日常生活の質の向上を目指します。

予約窓口
0470-25-5121

受付時間

月曜日～金曜日 8:30～17:00

土曜日 8:30～12:00

※祝日を除きます

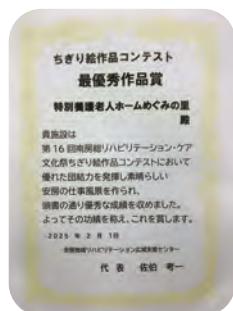
当センターは、患者さまの大切な目を守るため、最先端の技術と専門性の高い診療を心がけてまいります。

開設に関する詳細情報や診療予約については、安房地域医療センターのホームページで随時ご案内いたしますので、ぜひご確認ください。

朝は電話が混みあい、繋がりがづらいことがございます。

お急ぎでない場合は午後におかけいただいた方がスムーズに繋がります。

ちぎり絵コンテストで最優秀賞



2月1日(土)、安房地域のリハビリ施設が対象のリハビリテーション・ケア文化祭が行われました。今回、めぐみの里デイサービスはちぎり絵コンテストに参加しました。

数ある応募作品の中からめぐみの里の「牧場の朝」が最優秀作品賞に選ばれました。



広大な青空の下、色鮮やかな牧場の上で牛達が生き生きとした姿を表現した作品です。

参加者の中には昔酪農を生業にしていた方や牧場を身近に感じながら生活をしてきた方もいらっしゃいます。思い出に浸りながら作品作りに没頭している様子が見受けられました。



満足度の高い食事提供を目指して



たいようでは、旬の食材を使った季節感あふれるメニューや、イベントを彩る行事食で、ご利用者に日々の食事を楽しんでいただいています。3月には、春の訪れを感じていただけるよう、甘酸っぱい苺のババロアや、風味豊かな桜海老の炊き込みご飯、お彼岸の時期には温かい彼岸そばをご用意しました。

また、毎月新メニューを積極的に開発し、食の楽しさを広げています。新メニュー提供後は、必ずアンケートを実施し、味や見た目・食べやすさなどについて、ご利用者様と職員双方からの声を伺い、より満足度の高い食事が提供できるよう改善に努めています。



桜海老と枝豆の炊き込みご飯



【材料(1合分)】

白米 : 1合
桜海老 : 大さじ1
冷凍枝豆 : 50g
おろし生姜 : 5g
酒 : 小さじ2
みりん : 小さじ2
醤油 : 小さじ1
だしの素 : 少々
塩 : ひとつまみ

【作り方】

1. 枝豆は解凍し鞘から出しておく。
2. 炊飯器に洗米したお米と生姜・調味料を加え、1合のラインまで水を入れて炊飯する。
3. 炊きあがったら枝豆と桜海老を加え、混ぜ合わせたら完成。

圧巻のひな人形

勝浦市で行われている「かつうらビックひな祭り」を見に勝浦市芸術文化交流センター Küste (キュステ)へ行ってきました。

入口にはとても大きな人形が飾られており、入った瞬間から皆様、驚かれておりました。その後、ホールに入るときらびやかな衣飾をまとった約8千体近くのひな人形が大ホールを埋め尽くし、まるで異次元空間にでも飛び込んだようでした。それはまさに感動的で皆様、時間を忘れて鑑賞されておりました。

帰所後、参加された方から「ほんとにすごかったね」「また行きたいね」等と話されておりとても楽しい時間を過ごされていたようでした。



ケアハウス **まんぼう**

☎ 04-7099-1331

まんぼうってどんな人が利用できるの？



60歳以上で自立はしているが、今後の生活に不安がある方。また、現在介護が必要でも、外部の介護サービスを使うことで、自立した生活が送れる方であればご利用できます。

全室個室ですが、2人部屋のご用意もあります。お一人が60歳以上であれば、一緒に利用される方が60歳以下でもご利用できます。

お気軽にお問い合わせください



／ こんなご入居者も
いらっしゃいます ／

- ・ 長期の一人旅やご友人との旅行を楽しまれる方
- ・ まんぼうで生活をしながら、自宅の管理や地域活動に参加するなどマイペースで生活されている方など・・・

亀田ホームクリニック幕張

クリニックは開院より半年を迎えることができました。この半年間で多くのご入居者や、近隣にお住いの方々にご来院いただき、私たちの提供する医療に対する信頼とご支持を感じています。

今後も医療セミナー開催やInstagramへの投稿、千葉市の保健医療事業への参加など、ご入居者及び地域の皆様とのつながりを深めていきます。

また、オンライン予約システムの導入も準備中です。パークウェルステイト幕張ベイパークご入居者と地域の皆様の健康を支えるかかりつけ医として、信頼されるクリニックであり続けるために、スタッフ一丸となって努力してまいります。



クリニック
Instagram

幕張事業部

☎ 043-307-5735 亀田ホームクリニック幕張



亀田ホームケアサービス幕張

主にパークウェルステイト幕張ベイパークのご入居者をサポートすべく、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を展開しています。

介護棟では、レジデンス独自のサービスとして、レジデンスの介護・看護職員が生活の一環として生け花や習字等、様々なアクティビティを毎日実施しております。先日ご入居者様と職員で屋上庭園を散策した際にとても良い写真が撮れました。



初の麻雀クラブ開催

初めて麻雀クラブとして麻雀を行いました。ご利用者と職員、施設長も参加し、1位を目指してみなさん奮闘していました。役満を狙うご利用者もあり、白熱した試合となりました。

食堂で開催した為、観戦しているご利用者からも応援の声や笑顔が見られました。「楽しかった」「またやりたい」という声をいただき、次回開催も検討しています。



オセロクラブで南房総校の学生と練習

安房医療福祉専門学校南房総校（介護福祉学科）のアルバイトの学生も参加し、皆さんが笑顔で楽しそうに参加している姿が見られました。また、数回にわたりトーナメント方式での試合も行い、「勝ちたいから練習する」「頑張る」など、意欲が向上している様子が伺えました。



心をつなぐ、松ぼっくりリフラワー贈呈式

1月24日（金）、南房総校（介護福祉学科）の2年生に国家試験応援の気持ちを込めて、日頃から花カフェをご利用くださる学生さんへ手作りの松ぼっくりリフラワーを贈呈し、感謝の思いを伝えました。

松ぼっくりを拾い、絵の具で色塗りをし、土台にやすりがけをしました。木工作業班と花カフェスタッフが協力し、「花が咲きますように」との気持ちを込めて作成しました。

贈呈式は国家試験前、最後のホームルーム時間にサプライズで行われました。花カフェスタッフが2年生の教室へと向かい、学生1人ひとりにメッセージを添えたプレゼントを渡し、笑顔が絶えない温かい雰囲気に包まれました。



2025年の幕開け！



1月25日、和田事業所で新年会を行い、凧揚げや絵馬作り、バドミントンを楽しみました。また真野大黒へ初詣にも行きました。

2月2日（日）にはケアホーム節分祭を開催し、「鬼は外～福は内～」と元気な掛け声と共にお菓子と福豆をまきました。

今年も皆さんに沢山の福が訪れますように。



障害者支援施設

しあわせの里

☎ 04-7098-1110

絵画クラブ、生け花クラブ

生け花クラブでは、色とりどりの美しい花を自分の好みに合わせて生けました。

絵画クラブでは、ペンや色鉛筆等様々な文房具を使い、色を塗ったりしています。

出来上がった作品を食堂や居室に飾る事で、場所が一層華やかに、そして温かい雰囲気満たされました。ご利用者の笑顔と共に素敵な時間が流れ、心も明るくなったひとときでした。



障害福祉
サービス
事業所

らんまん

☎ 04-7098-1800



日本の伝統行事「節分」「ひな祭り」

節分の日＝鬼が来る、朝からそわそわしている園児たちでした。鬼役の先生たちが登場すると、怖がる子もいましたが、勇気を出して豆をまき、心の中の「悪いもの」を追い払うことができました。

ひな祭り会では、先生がひな祭りの由来や意味について、わかりやすく劇で教えました。最後は、優しい表情のお内裏様とお雛様の登場に子どもたちが喜び、「うれしいひなまつり」の歌と一緒に歌いました。

日本の伝統行事を通じて、無病息災や健やかな成長と幸せを祈ることができました。今後も、このような伝統行事を通して、子どもたちに大切な文化を伝えていきます。

認定こども園
OURS
☎ 04-7099-0800



米倉園長卒業

開園時より園長を務めさせていただきました米倉和昭園長が、4月よりOURS館山に異動となりました。皆様に支えられた9年間でした。心より感謝申し上げます。



委員会の取り組み

戸外活動が大好きな子どもたちの安全と笑顔を守る事を目的として、月に一度行っている各委員会の取り組みを紹介します。

企業主導型保育所
OURS baby
☎ 04-7096-5800



安全委員会



安全委員会は、遊具や避難車の点検、園庭整備を行い、子どもたちが安心して遊べる環境を整えています。

遊具の日常点検を行い、遊具の破損、緩み、腐食などが無い、目視や触診で確認します。

避難車の日常点検では、タイヤの空気圧、ブレーキの効き、ハンドルの操作性などを確認します。

園庭整備は、園庭の土の整備や芝の育成など、安全な環境を保ちます。



衛生委員会

衛生委員会は、子どもたちが安全で快適に過ごせるように、お散歩コースのゴミ拾いや点検を行っています。特に、タバコの吸い殻やガラスの破片など、子どもたちの安全を脅かす可能性のある危険物を重点的に除去します。

お散歩コースのゴミ拾いや点検は、子どもたちが自然に触れ合う機会を安全に確保するための重要な活動です。

きれいな道で季節の自然に触れながらお散歩することは、園児たちの心身の発達にも良い影響を与えます。



9期生(33名)が卒業しました!

安房医療福祉専門学校(看護学科3年課程)では、3月1日(土)に9期生の卒業式が本校小池ホールにてご家族、ご来賓の方々を迎え、滞りなく挙行されました。

3年間苦楽を共にした33名がこうして卒業できましたことは私たち教職員にとりまして本当に喜ばしいことです。実習や講義などで今まで支えてくださった安房地域医療センター並びに地域・施設の皆様に感謝申し上げます。

卒業生もいよいよ4月から医療人として新しいスタートを迎えることとなります。本校での3年間での学びと同期との思い出を心の支えとし、そして本校で卒業したことに誇りと自信をもって、看護師としての人生をいつまでも歩んでいってほしいと思います。

今年の卒業生の内、20名が新しい太陽会の仲間として入職予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

2026年度4月生募集

〈入学試験日程〉

実施日	日程区分	受験区分 条件等
9月 20日(土)	総合型選抜	オープンキャンパスに必ず参加
10月 11日(土)	A日程入試	推薦(指定校/公募/社会人)
11月 8日(土)	B日程入試	推薦(公募/社会人)・一般選考
12月 6日(土)	C日程入試	推薦(公募/社会人)・一般選考
1月 17日(土)	D日程入試	推薦(公募/社会人)・一般選考
2月 14日(土)	E日程入試	推薦(社会人)・一般選考
3月 14日(土)	F日程入試	推薦(社会人)・一般選考



安房医療福祉専門学校

☎ 0470-28-5100



2025オープンキャンパス等日程

6月 14日(土) 第1回(全学年対象)
7月 26日(土) 第2回(全学年対象)
8月 2日(土) 第3回(全学年対象)
8月 23日(土) 第4回(全学年対象)
9月 6日(土) 第5回(全学年対象)

パーソナル学校見学会・相談会で個別来校にも対応。WEBでの相談、秋以降に受験生対象の学校見学会・説明会を3回開催。

地域の介護を支える専門家を育成

本校は房総唯一の介護福祉士養成校です。地域の介護を支える専門家を育成する重要な役割を担っています。

2025年3月3日(月)、初の卒業生32名を送り出しました。卒業生たちは、安房地域をはじめ、千葉県内の介護施設や医療機関への就職が決まり、4月からそれぞれの場所で活躍し始めています。

高齢化が進む日本社会において、卒業生の専門知識と温かい心が、地域に貢献していくことが期待されます。

本校では、介護福祉学科に加え、日本語学科も設置されており、国際色豊かな学び舎となっています。12月に来日した19名の留学生は、異国の地で戸惑いながらも、日本の春を感じ、介護福祉士を目指して日本語学習に励んでいます。

地域との交流も積極的に行っており、近隣の高校生との交流授業や、地域住民向けのイベントなども開催しています。

2026年4月入学の介護福祉学科と日本語学科の学生を募集中です。専門知識を身につけ、地域社会に貢献したい方、国際的な視野を持ちたい方、私たちと一緒に学びませんか?



安房医療福祉専門学校
南房総校

☎ 0470-29-3700



介護人材32名を送り出しました



留学生と地域住民との交流

・6月9日(月)・10月25日(土)「みんなのオープンキャンパス」開催
学校見学は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

